



「自主・実践・友愛」

令和8年4月10日

第2号

野っ中 だより



新学期開始

桜がきれいに咲き誇る4月7日(火)に225名の新入生を迎えて、全校生徒720名と生徒一人一人を支える66名の教職員による新しい野っ中物語が始まりました。初々しい1年生の姿とともに、新学期を迎えてちょっと誇らしげな表情の見える23年生の姿がとても印象的な一年の始まりです。朝、玄関で子供たちの登校を迎えていると、気持ちの伝わるあいさつをたくさん交わしてくれて、清々しい気持ちにさせられます。入学式での1年生がそうであったように、4/8(水)に行われた対面式でも互いの気持ちを姿勢に表し、とても良い雰囲気を醸し出してくれていました。そんな全校生徒の様子を見ていると今年一年がとても楽しみになりました。3年振りに野っ中に帰って来られた先生が「また、野っ中の子ら大きく成長しとるな」と言っておられました。この良きスタートを今後の学校生活に大いに活かしていきましょう。

「時を守り、場を清め、礼を正す」

*時を守り・・・時間や期限を守ること。

それは ・相手を尊重すること ・信用を積み重ねること

*場を清め・・・掃除や整理整頓をすること。

そのことで ・気づく人になれる ・心が磨かれる ・謙虚になれる
・感動の心をはぐくむ ・感謝の心がめばえる

*礼を正す・・・あいさつや返事をする事。

そのことで ・人間関係が良くなる ・共感的な関係が構築される
・自己有用感を感じられる

校長先生がこれまで大切にしてきたことです。

みなさんも、ちょっと気にとめてみてください。

<交通事故要注意>

春を迎え、冬の時期よりも若干、車の速度が速くなっているように感じます。まだ、通学路に慣れていない1年生も、十分に慣れている23年生も交通事故に遭わないように、細心の注意を払って登下校してください。ご家庭でも交通事故の危険性についてお話ししていただきますようお願いいたします。

Good job!

新学期がスタートして昨日までの3日間、新しい仲間との出会いの中で、良き行動がたくさん見られています。

- ①配付物を自主的に配布してくれている。
- ②給食前に自分がやるべきことを考えて行動しスムーズに準備出来ている。
- ③気持ちの伝わるあいさつを行っている。

これらのことは校訓である「自主・実践・友愛」の体现であり、とても嬉しく思います。